

誰一人
取り残さない



開催日

2022年

8/27土

入場無料

ひきこもり 支援フォーラム

開催します!!

時間 14:00～16:30(受付13:00～)

会場 クラギ文化ホール(松阪市民文化会館)

講演

講演
テーマ

ひきこもりの理解と
望ましい支援の
あり方について

～ひきこもりを長期化させないために～

講師

筑波大学医学医療系
社会精神保健学部教授

たまき
齋藤 環氏

プロフィール

1961年、岩手県生まれ。精神科医。筑波大学医学研究科博士課程修了。

爽風会佐々木病院等を経て、筑波大学医学医療系社会精神保健学部教授。

専門は思春期・青年期の精神病理、精神療法、および病跡学。青少年健康センターで「実践的ひきこもり講座」ならびに「ひきこもり家族会」を主宰。著書に「社会的ひきこもり」、「世界が土曜の夜の夢なら」(角川財団学芸賞)、「オープンダイアログとは何か」、「心を病んだらいけないの?うつ病社会の処方箋」(小林秀雄賞)ほか多数。



シンポジウム

テーマ

子ども・若者の
ひきこもり支援について

パネリスト

ひきこもり経験者

ひきこもりピアサポーター ^{ますみ} 佐藤 潤美氏

保健福祉分野/松阪市健康福祉部健康福祉総務課

保健師 宇野 希恵氏

教育分野/三重県教育委員会事務局

スクールソーシャルワーカー 野村 真理子氏

コメンテーター

有識者/筑波大学医学医療系社会精神保健学部教授

たまき
齋藤 環氏

コーディネーター

特定非営利活動法人
いせコンビニネット

浦田 宗昭氏

当日参加も
OKです!!

ぜひお気軽に
お越しください



[主催] 三重県、ひきこもり支援を考える三重県議会議員有志の会、松阪市、松阪市教育委員会

[後援] 三重県教育委員会、三重県社会福祉協議会

[協賛] (株)日商、三重総合警備保障(株)、藤川設計(株)、(株)リョーケン、(株)三重給食センター、(株)サンスポーツ、明健福祉会

参加申し込み・フォーラムの趣旨に関しましては裏面をご覧ください →

フォーラム開催趣旨

ひきこもり支援の推進にあたっては、分野を超えた連携を強化し、
「誰一人取り残さない」という思いを持って、地域の皆さんが互いに支え合い助け合う
地域共生社会の実現をめざしていくことが重要です。

三重県では、令和3年度に新たにひきこもりに特化した推進計画を全国ではじめて策定しました。

この計画に基づき、新たにスタートしたひきこもり支援について、
ともに考えともに取り組んでいく礎となるよう、
誰一人取り残さない「ひきこもり支援フォーラム」を開催いたします。

アクセス

クラギ文化ホール (松阪市民文化会館)

三重県松阪市川井町690番地
TEL 0598-23-2111 (代表)

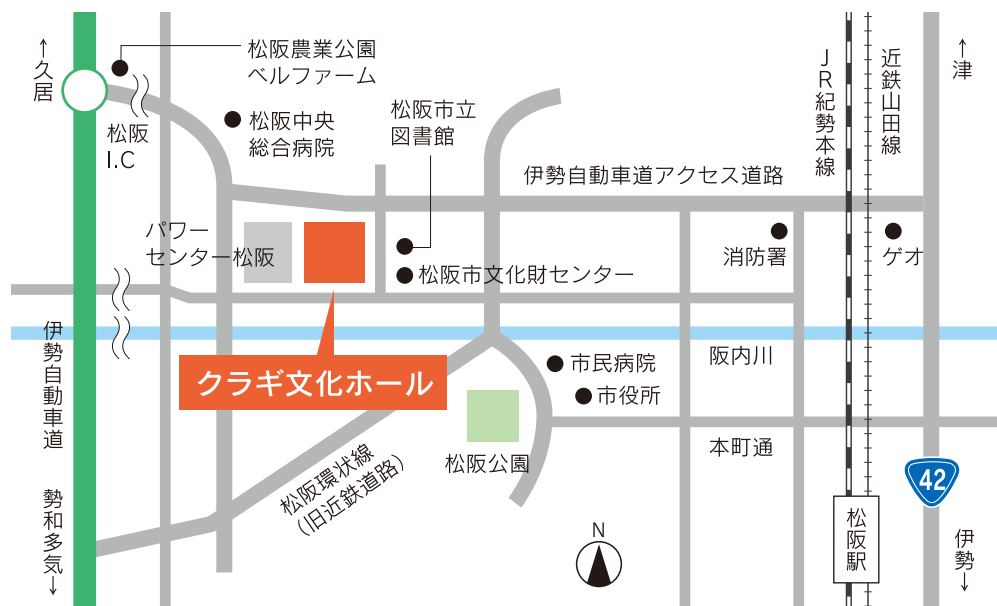
〈電車でお越しの方〉

三交バス／近鉄・JR松阪駅のJR改札口
側バスターミナル2番のりばから「松阪
中央病院行き」に乗り、「文化会館」下車
すぐ。

市街地循環バス「鈴の音バス」／近鉄・
JR松阪駅から左回りで「市民文化会館」
下車すぐ。

〈お車でお越しの方〉

伊勢自動車道「松阪インター」より約8分



参加申込書

下記必要事項をご記入いただきFAXで、またはご入力いただきEメールでお送りください。
2次元コードからもお申し込みいただけます。

●参加者氏名 フリガナ	●参加人数 名	●電話番号
●住所 〒	●所属・勤務先	
何らかの配慮が必要な点があればご遠慮なくお申し出ください。 <input type="checkbox"/> 車いす使用 <input type="checkbox"/> 手話通訳 <input type="checkbox"/> 要約筆記 <input type="checkbox"/> その他 ()		

Eメール fukushi@pref.mie.lg.jp FAX 059-224-3085



2次元コード 右の2次元コードを読み込み、お申し込みください

お申込み締切

8月17日(水)

※当日参加もOK!

お申し込み・お問合せ先 三重県子ども・福祉部 地域福祉課 地域福祉班 TEL 059-224-2256

※ご記入いただいた情報は、本フォーラムに関わる目的にのみ使用し、他の目的には使用いたしません。

新型コロナウイルス感染症拡大等により、中止あるいは延期となる場合には、参加申し込み者にご連絡させていただきます。